

令和6年度京田辺市大学連携地域貢献研究事業研究概要一覧

研究テーマ	大学名・学部	研究者名	研究概要	備考
京田辺市の縁農ネットワークを活用したコスト・タイム・スペースパフォーマンス特産品づくりと持続可能な地域ブランド形成	摂南大学農学部 応用生物科学科	特任助教 沼本 穂	新たな京田辺市内の特産物としてクラフトビールの開発とマコモタケの生産に取り組んでいる。 本年度では、①ビール大麦とマコモタケの生産拡大の取り組み、②登録制ボランティアマッチングシステム「ノラバ」の実装実験、③商品のビジネスモデルの研究を行う。 これらを実施し、未耕作地を利用した特産づくりを通じて本市の新しいコミュニティの創造と活性化を目指す。	
こども食堂を拠点としたインクルーシブ・コミュニティの創造	同志社女子大学 現代社会学部 現代こども学科	准教授 新谷龍太郎	京田辺市のこども食堂を、こども、大学生、高齢者の交流拠点とすると共に、障がいのあるこどもや学校に行きづらいこども、外国につながるこどもなど様々な背景を持つこどもの居場所とする。 将来的にはこども食堂を拠点として、支援が必要な保護者などへのアウトリーチにつなげる。	